

国際会議場で開催された「第 3 回 国際福祉博覧会」に、身障者の方々が積極的に参加する姿勢が印象的でした。また、市長による開会式では、身障者の権利を尊重する方針が示されました。



平成 28 年 9 月 17 日午前 8 時 30 分四条大宮バスプールに集合、今回参加者 62 名は KM 観光バス 2 台に分乗して、国道 9 号線を西へ、洛西ニュータウンに有る杏掛インター（エンジ）から京都縦貫道に入り、約 1 時間後に「味夢の里」と言うサービスエリアでトイレ休憩をとり、再び縦貫道を行って、国道 27 号線を綾部市方面に走り、グンゼ記念館の見学をさせてもらいました。ここでは創業者波多野鶴吉氏の偉業や郡是製糸の会社設立、生糸の品質の向上及び萬博に製品を出展、高い評価を得ました。

銀行家の安田善次郎氏、米国織物業者

ウイリアム・スキナー氏など親交を広め、信頼を得ることで会社は発展して来たそうです。

この後、バスは綾部インター（エンジ）から舞鶴若狭道をひた走り、舞鶴東インター（エンジ）で一般道に入り、風光明媚な舞鶴湾を望むホテルマーレたかたの 3 階レストランで美味しい昼食の一時、ビールで乾杯をして和気藹々時間が経つのが早く、午後 1 時 20 分ごろにここを出発して国道 27 号線沿いにある、海上自衛隊舞鶴地方総監部に到着しました。ここが今回の事業のメインとなる場所です。

先ず、バスは正面ゲートを少し過ぎた所に停車、そこで参加者全員が降車、車イスや徒歩でゾロゾロとゲートをくぐり中へ入りました。受付

があり皆一度集まって、その後軍艦が係留されている埠頭へと進みました。左右確認すると、左方向に 3 隻ほどのやや小さめの艦艇が係留されており、桟橋には見学者は外から艦艇を見るようにと指示されていました。行けども全て同じ指示

## 海上自衛隊

舞鶴地方  
総監部

## とグンゼ記念館の見学

広報部 大江 正照

が、おかげさまで晴れ間も出る天候に恵まれ移動が快適に出来たこと。そして何よりも厚生委員の皆さんの気配りが良かつたこと。これらが護衛艦ひゅうがのようでした。

後ろから見た時の姿は背も高く他とは比べられないぐらい広々としており、長さも長大でありましたから全容を計り知る術がありませんでした。

その後、海上自衛隊の売店で「海軍力レース」のパックをお土産に買ってバスに乗車、舞鶴港とれとれセンターに向かいました。

とれとれセンターでは、多くの海の幸を見て回り、皆さんお買い物を楽しみました。

午後 4 時半頃、バスが出発、国道 27 号線を一路南へ、京都縦貫道安国寺インター（エンジ）で高速に入り、一度のトイレ休憩の後、杏掛インター（エンジ）を経て、午後 6 時過ぎに四条大宮バスプールに無事帰着しました。

今回の体幹機能訓練は行き先が綾

午後 4 時半頃、バスが出発、国道 27 号線を一路南へ、京都縦貫道安国寺インター（エンジ）で高速に入り、一度のトイレ休憩の後、杏掛インター（エンジ）を経て、午後 6 時過ぎに四条大宮バスプールに無事帰着しました。



発行日 平成 28 年 10 月 1 日  
発行所 〒 601-8321  
京都市南区吉祥院

西成町 35

京都市洛南身体障害者福祉会館内

NPO 法人

京都市肢体障害者協会

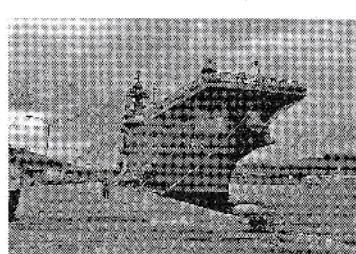
TEL 672-3615

一部 20 円

## 俳句

稻穂ゆれ  
とも  
友に無沙汰の便り書く

若葉



がされていました。埠頭の長さは約 1 キロメートル、元の場所に戻ると奥に巨大な艦艇が係留されており、艦尾に平仮名で「ひゅうが」と記されました。これが護衛艦ひゅうがのようです。後ろから見た時の姿は背も高く他とは比べられないぐらい広々としており、長さも長大でありましたから全容を計り知る術がありませんでした。その後、海上自衛隊の売店で「海軍力レース」のパックをお土産に買ってバスに乗車、舞鶴港とれとれセンターに向かいました。

とれとれセンターでは、多くの海の幸を見て回り、皆さんお買い物を楽しみました。

午後 4 時半頃、バスが出発、国道 27 号線を一路南へ、京都縦貫道安国寺インター（エンジ）で高速に入り、一度のトイレ休憩の後、杏掛インター（エンジ）を経て、午後 6 時過ぎに四条大宮バスプールに無事帰着しました。

永年の信用  
まごころのご奉仕

谷 益 社

本社 京都市中京区烏丸通三条ヘル  
0120-004-200

プライトホール  
京都、滋賀に  
8つの天然温泉

- 北プライトホール [堀川素明]
- 中央プライトホール [五条大和大路]
- 南プライトホール [油小路八条]
- 西プライトホール [五条西大路]
- 山科プライトホール [五条外環]
- 烏丸プライトホール [烏丸高辻]
- 宇治プライトホール [宇治植島]
- 大津プライトホール [大津駅南]

## 熊本地震の報告と防災対策

—3・3・3で、わが身を守る！—

去る8月7日午前10時より、ルビノ京都堀川において、NPO法人京都市肢体障害者協会「平成28年度福祉研修会」が開催された。小坂理事の司会で始まつた第一部では、開会に先立ち、4月に発生した熊本地震の犠牲の方々や、7月に相模原市の「津久井やまゆり園」で起つた、我々障害者の人権を全面否定した、許し難い殺人事件の被害者の方々に対する黙祷が行われ、故人の冥福が祈られた。

引き続き、木下文男理事長の挨拶で開会し、来賓に京都市身体障害者団体連合会会長伊吹文明氏、京都市障害保健福祉推進室社会参加推進課長東美佐枝氏・京都市社会福祉協議会事務局次長森宣秋氏を迎えて祝辞を頂き、続いて講演が行われた。今回は、4月の熊本地震を教訓に、地震の可能性が低いとされている京都市でも、決して安全ではないとして、熊本の現地にも行かれて救援活動をされたきた、京都市保健福祉局保健福祉総務課防災担当課長井上ひろみ氏を講師に迎え、「熊本地震の報告と防災対策！」——福祉避難所と肢体障害者の防災対策！——と題して講演が行われた。

京都市で地震が起つた場合に一番心配されるのが、「花折断層」



による被害である。熊本地震では震源地が山間部だつたにもかかわらず、あれだけの被害が出た訳であるから、京都市内の都市部で起つた場合には十数倍の被害が想定されている。京都市でも「京都市防災危機管理情報館」というホームページを作つて情報を発信しているが、「自分の身の安全は自らで守る。自らのまちは自らで守る。」の理念の下に、京都市では、

『京都3・3・3の原則』を提唱している。『京都3・3・3の原則！』とは何か？

地震発生後の3分間、自分の力で自分の命を守る「自助」。その後、熊本の現地の様子をスライド等で紹介頂き、想像以上に厳しい被災地の様子を知る事が出来、京都市でも「福祉避難所」が準備され、「避難行動要支援者名簿」が作成されているが、混乱の中でどれだけ機能するかは未知の世界である。むしろ、町内での口頭の付き合いや自主防災会との連携が現実かつ重要であると言える。

備えあれば憂いなし！」とは、備蓄だけではなく、日常の近所付き合いや耐震構造のチェック等も付合まれるのではないかだろうか。井上氏の解りやすい講演に出席者の熱心な質問も相次ぎ、菅浪実行委員長による挨拶で始まり、当協会のコラス部「やわらぎ」が出演し、指揮者・森岡久恵さんが作詞された「やわらぎ」のテーマ曲「いつも誰かのために」が披露され、この曲に対する森岡さんの思いも同時に語られて、感動的なステージとなつた。その後、日野事務局長

からの3時間、町内で命の危険性のある人を救出する「共助」。その後の3日間、公の救援の到着を待つ「公助」。この段階までが、『京都3・3・3の原則！』であり、命を守る第一段階である。

その後、3週間で避難所生活の基盤が出来、その後の3年で生活の復興の足掛かりが出来てくる訳であり、「3・3」がキーワードとなつてくるみたいである。

この研修の内容を如何に自分の生活に活かし、活用していくかは、個々に与えられた「宿題」ではないだろうか！

広報部 K・Y



(ヘルプマーク)

oto丸大食品

2016年 ギフトご紹介

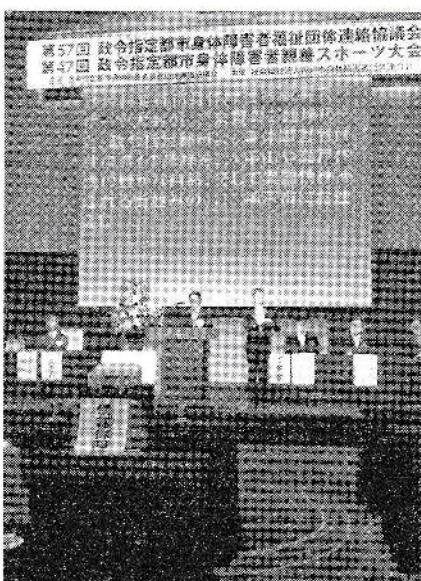
確かなものを贈りたい

パンフレット及び御申込書必要の方は弊社までご連絡下さい。

丸大食品株式会社 中日本特販営業課  
〒557-0063 大阪市西成区南津守2-1-10  
Tel 06-6657-0071  
Fax 06-6657-1090

第 57 回 政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会  
第 47 回 政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会

## 数々の出会いとともに、神戸市で開催された！



去る 9 月 3 日午後 1 時より、A N A クラウンプラザ神戸において、「第 57 回 政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会」が開催された。

午後 1 時、開会式で、神戸市長をはじめ、主催者・来賓の挨拶が行なわれた後、「全体会議」に入り、議長団を選出した後、昨年度の開催都市である、北九州市身体障害者福祉協会事務局長より、昨年の決議事項処理報告が行われた。

午後 2 時から 2 時間に渡り、団体長・肢体障害者・視覚障害者・ろう者・難聴障害者・内部障害者が行なわれた。

僕が参加した、「肢体障害者部会」では、8 件の提案、3 件の情報交換が審議された。提案は、有料道路の割引・障害者マーク・

午後 2 時から 2 時間に渡り、団体長・肢体障害者・視覚障害者・ろう者・難聴障害者・内部障害者が行なわれた。

午後 2 時から 2 時間に渡り、団体長・肢体障害者・視覚障害者・ろう者・難聴障害者・内部障害者が行なわれた。

午後 2 時から 2 時間に渡り、団体長・肢体障害者・視覚障害者・ろう者・難聴障害者・内部障害者が行なわれた。

50 歳代の重度障害者が利用できる、障害者用駐車スペース等の自動車入所・ショート・デイ施設の増設を要望する』は、「一部の脳疾患が原因の後遺症による障害者だけが介護保険優先となり、介護保険対象者の高齢者施設を利用しなくてはならない」という現実に多くの都市が同じ悩みを抱えており、賛同が得られたが、日身連の理事会や政府に理解してもらえる文章表現に関し意見がまとまらずに時間が切れとなり、来年度への継続審議となつた。部会終了後に幾つかの都市の方々と文章表現についての参考になつた。

2 時間はアツと言う間に過ぎ、もつと時間をかけて審議する必要があることを参加者全員が痛感した。

午後 4 時 30 分から「全体会議」が行われ、各部会内容の報告が行われ、多くの決議事項が、日本身体障害者団体連合会を通じて、政府に要望される事となつた。そして各部会共に、時間の短さが

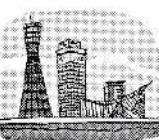
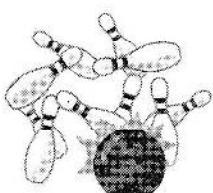
障害者用駐車スペース等の自動車入所・ショート・デイ施設の増設を要望する』は、「一部の脳疾患が原因の後遺症による障害者だけが介護保険優先となり、介護保険対象者の高齢者施設を利用しなくてはならない」という現実に多くの都市が同じ悩みを抱えており、賛同が得られたが、日身連の理事会や政府に理解してもらえる文章表現に関し意見がまとまらずに時間が切れとなり、来年度への継続審議となつた。部会終了後に幾つかの都市の方々と文章表現についての参考になつた。

翌日は、会場を神戸六甲ボウルに移して、「第 47 回 政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会」が開催された。今年から 1 都市 10 人各 6 ゲームを 5 人ずつ A・B 2 チーム分け、計 30 ゲームの合計点による、都市対抗ボウリング大会が行われた。午前 9 時 15 分からの開催式に続いて前半 3 ゲームのスタート。昼食を挿んで、後半 3 ゲームがスタート。約 5 時間に渡る熱戦の結果、優勝が神戸市 B・2 位が札幌 A・3 位が大阪市 A となり、京都府 A は 6 位入賞となつた。

「来年は仙台市で会おう！」を合言葉に、それぞれの故郷へと帰つて行つた。

担当理事 小坂義夫

ヤップの入力ミスがあり、順位が変更になりました。京都市 A は 10 位、京都市 B は プーピー賞になりました。「プーピー賞」の楯は後日お送りします」との事。『気の抜けたビール』のような気がしましたが、手ぶらでは帰らない京都も加わり、スポーツ大会開会式に引き続いて、全出席者による交流会が行われた。琴と尺八の演奏・大道芸等のアトラクションもあり、一年ぶりの知人と交流もでき、昼間の疲れも和らぎ、明日への闘志も湧いてきた。



課題として残った。

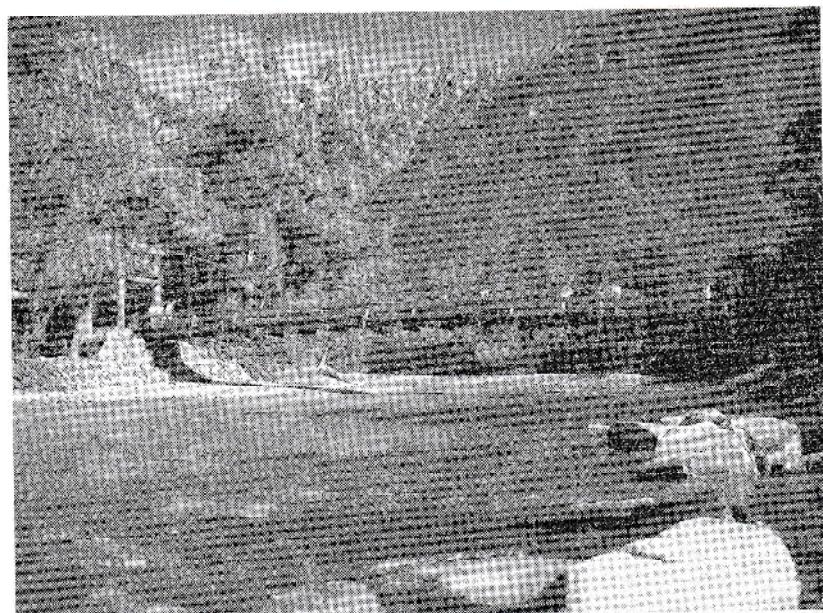
その後、来年開催の仙台市身体障害者福祉協議会会長からの挨拶があり、議長団の解任で、無事閉会した。

その後、1 時間余りの休息を取りながら、各都市の代表者による真剣な審議は、心地よい疲れと充実感を得た。

また個人的には、神戸市に住む友人が応援に来ており、前回合った時に幼稚園児だった息子が中学 3 年生になつたと聞き、「お互いに歳をとつたなあ。」「結婚したんやねえ。」「もう別れた。」等と試合の合間の短時間であつたが冗談を交わしながら昔を懐かしみ、お互いに健康で再会しようと約束して別れた。

2 日間に渡る討議とスポーツによる交流により、政令指定都市が共通に抱える問題を共有化でき、協力し合える環境作りの有意義な 2 日間になつた。

「来年は仙台市で会おう！」を合言葉に、それぞれの故郷へと帰つて行つた。



今年も待ちに待つた一泊旅行の日がやってきました。次から次が台風が来て、お天気の心配で頭がいっぱいでした。なにせ今回のメーンは長野の上高地の散策でしたから……。

1日目は雨の心配もなく、郡上八幡の郡上踊りを見学しました。

美人のお姉さんが郡上踊りの由来と毎年行われるお祭りの様子など

## 南区 旅行記

森岡久恵



を説明され、見事な手さばき足さばきで踊られ、私達も手拍子と一緒に打ちながらとても楽しい時を過ごしました。お泊りは奥飛騨ガーデンホテル！ うぐいすの湯という景色も最高の人露天風呂の他の五つの露天風呂があり、なんとうぐいすの湯は混浴です!! もちろん着衣は用意されています。少し歩かなければならぬので行かれなかつた方もおられます。が、楽しまた方もたくさんおられました。ゆっくりお風呂の後は待つてました！ 宴会です。美味しいお料理と、お酒にビール、楽しいおしゃべり、カラオケで盛り上がりました。

さて2日目ですが、前日には上高地の散策は無理という予報でした。ところが朝起きた。と上天気になつていました。きっと皆さんの精進の良さのおかげで、活火山の焼岳の雄大な姿と梓川の美しい流れ、を望む眺めは最高でした。なによりお天気に恵まれた事が最高でした。帰りのバスでは恒例の全員に当たるbingoゲームで楽しく盛り上がりました。区外から参加して下さった方、ありがとうございました。

## 車いす体験と研修

講師	あずなる所長 小林 勇様
参加数	12名
場所	洛南身障福祉会館 第一会議室・訓練室

京都市肢体障害者協会では京都市内の中学校・小学校に出向き子供達に障害の種別、街のバリア、障害者スポーツ、車いす当事者のお話等、また車いす体験授業を行っています。

この事業は「ほほえみ交流活動支援事業」といいます。京都市の委託事業です。当協会では収益事業の一環として行い、肢体障害者のボランティア育成に力を入れています。

子供のころから福祉を正しく理解して頂くことを目的とし、子供達に「身近にできるボランティアとは」を子供達に教え、福祉の推進に寄与しています。

今回の研修では車いすの正しい扱い方を一から学び、学習した後に、車いすの乗り方、介護者について段差の体験、自走体験など様々な形を想定した実習訓練をしました。参加者全員が真剣に取り組み今後の派遣講師として子供達に信頼される研修ができました。

皆様方の中で興味のある方は当協会の文化教養部にご連絡下さい。

## お知らせ

◎近畿ブロック福祉大会 相談員研修会	日時 10月31日(月) 場所 京都テルサ
◎新春のつどい 忘年会	日時 12月22日(木) 場所 アークホテル京都

## 京仏壇京仏具・お仏具ご修復

### ご本堂内装・お納骨壇

創業229年 お仏壇仏具づくりただ一筋に



京仏具

小堀

<http://www.kobori.co.jp>

本店/〒600-8159 京都市下京区烏丸通り正面にある  
フリーダイヤル0120-27-9595・FAX075-341-4128

Yahoo!ショッピング <http://store.yahoo.co.jp/kobori/>

連絡先

672-3615  
肢体協会事務局